



第73回社会を明るくする運動



市内吹奏楽部との Joint Concert

～南流山中中学校吹奏楽部×ハッチハッチェル～

令和5年 8月29日 火

午後1時30分開演(午後1時開場)

※コンサートの他社会を明るくする運動作文コンテスト
千葉県教育委員会教育長賞(特別賞)受賞者の作文朗読
も行います。

会場: 流山市生涯学習センター
(流山エルズ: 多目的ホール)
流山セントラルパーク駅から徒歩3分

入場無料: 定員200人(当日先着順)

社会を明るくする運動とは?

“社会を明るくする運動”は、犯罪や非行の防止
と犯罪や非行をした人たちの更生について理解
を深め、犯罪や非行のない安全で安心な明るい
地域社会を築くための全国的な運動です。

主催: “社会を明るくする運動”流山市推進委員会
問い合わせ: 事務局 ☎04-7150-6079



市内吹奏楽部との

Joint Concert

プロフィール

ハッチハッチェル

日本の音楽家。1967年千葉県八千代市生まれ。

自称「デタラメインチキ紳士」。

あご髭がトレードマークで歌、バイオリン、ギター、バンジョー、ドラム、DJ、作詞・作曲・小芝居など、多岐にわたって音楽活動を行っている。



【1971年】 松本にてバイオリンに出会う

【1980年】 旭川にて高中正義を知りエレキギターに飛びつく

【1990年頃】 船橋にてキース・ムーンに驚きドラムを始める。

【1995年】 からメジャーレーベルとインディーズレーベルを行ったり来たりする

【2001年】 東京にて家賃に困り、作詞作曲はもちろんすべての楽器をひとりで演奏するソロワーク「ハッチハッチェル」を思い付きさっそく始動

【2003年】 「ハッチハッチェル&ピアオールスターズ」結成、すぐやめる

【2005年】 「ハッチェル特急楽団」結成、そのうち「怪しい三人組」と言われるようになる

【2007年】 「ハッチハッチェルバンド」結成

【2009年～】 全国ツアーが多くなり旅人と化していく一方、ドラマーとして小島麻由美のツアーやレコーディングに参加

【2013年】 ハッチハッチェルバンド惜しまれながら・休憩

【2013年】 「ハッチハッチェルオーケストラ」始動

【2017年～2021年】 Eテレ ムジカピッコリーノ シーズン5～8に準レギュラー出演

【2018年】 ハッチハッチェルオーケストラをハッチェルズへ改名
国内大型野外フェスティバルに毎年ひっそり「怪しい三人組」で出場
ザ・今に至る

至つくば

流山セントラルパーク駅

総合運動公園方面

交番



入口

流山市
生涯学習センター
(流山エルズ)

※駐車場は限りがありますのでなるべく公共交通機関をご利用しお越しく下さい。

電車をご利用の方
つくばエクスプレス
流山セントラルパーク駅の改札を出ましたら
総合運動公園方面（左方向）へ進みください。
正面に見える茶色の建物が会場になります。

